

公表日 2025年 12月 20日

事業所名 こばんはうすさくら 川崎大島教室

保護者等数(児童数) 36名 回収数 33件(割合 90%)

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	31件			2件	・サーキットやしつぼ取りなど、充実した活動ができると思っています。	・子どもがのびのびと過ごせるように引き続きスペースを確保していく。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	29件	2件		2件	・子ども一人に対する職員配置は充分に感じる。 ・明確な判断基準は分からない。	・子どもの人数に合わせて職員を配置できるようにしていく。
	3	生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	29件	2件		2件	・子どもにとって分かりやすく、過ごしやすい環境になっていると感じる。	・子どもたちがより分かりやすく過ごせるようにしていく。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	31件	1件		1件	・いつも綺麗に整頓されていると思う。	・物が置いたままな事があるので、片付けを徹底する。
適切な支援の提供	5	子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	32件	1件			・日々、様々な視点から様子を伝えてくれている。	・引き続き、子どもの特性に応じた支援をしていく。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	31件			2件	・いろいろなプログラムがあり、内容と合っていると思う。	・子どもの様子や状況を見ながら、引き続きプログラムを考えていく。
	7	子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	32件	1件			・面談時に、保護者の意見を聞いてくれ、それに沿って計画を作成している。	・引き続き、適切に作成していく。
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	30件	2件		1件	・本人に合った支援内容が設定されていると思う。	・子ども一人ひとりに合った支援内容を設定していく。
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	33件				・計画に沿った支援が行われていると感じる。また、子どもの様子を見て、支援の提案をしてもらえる。	・引き続き、行っていく。
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	31件	1件		1件	・ある程度の固定はありますが、の中でも工夫されている。 ・子どもも楽しみにしている。	・放デイは子どもと一緒にプログラムを見ているご家庭が多いので、引き続き工夫して作成していく。
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会がありますか。	10件	9件	4件	10件	・ない	・現在は交流がないので、機会があれば交流していく。

保護者への説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	33件				・契約時や面談の時に伝えてくれた。	・引き続き、保護者がわかりやすいように説明していく。
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	32件	1件			・共通認識ができている。	・引き続き、保護者と支援計画書と一緒に見ながら、確認、説明をしていく。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレン特・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	14件	5件	4件	10件	・研修情報やチラシがあればもらえると嬉しい。	・研修の情報やチラシがあれば配布していく。
	15	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	32件	1件			・子どもの様子や状況をその日の内に、報告を受けている。 ・気づけないことも教えてくれる。	・引き続き、行っていく。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	33件				・充分な時間を取りていただいている。	・引き続き、職員同士で話し合い、助言できるようにしていく。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	32件		1件		・褒めてもらったり、出来ることを認めてもらったりして、自己肯定感の向上に繋がっている。	・引き続き、行っていく。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	9件	8件	7件	9件	・もう少し他の保護者と交流できる機会があると良い。	・交流したいという声も上がったのでそのような機会を設けていきたい。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることにについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	30件	1件		2件	・細かく伝えている。	・保護者から相談があった場合は、その日の内に議題にあげ、話し合っている。引き続き行っていく。
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	31件	2件			・子どもの様子を都度教えてくれる。 ・子どもがいつも違う様子だとすぐに連絡をくれる。	・共有に漏れがないように引き続き
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	31件	1件		1件	・SNSの更新をいつも楽しみにしている。子どもの様子が伝わる。	・引き続き、定期的に更新できるようにする。
非常時等の対応	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	33件				・十分に留意されていると感じる。	・引き続き、取り扱いには注意していく。
	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	29件	2件		2件	・分からない。	・契約時や面談時に説明している。 ・質問があった時には都度説明していく。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	31件	1件		1件	・定期的な訓練が行われている。	・月に一度プログラムとして行っている。防災センターに行き、実際に体験することもある。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	31件	1件		1件	・子どもの安全を確保され、支援していただいている。	・安全に活動できるように配慮している。状況に応じて、防犯カメラも確認している。
満足度	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	29件	1件		3件	・電話や公式LINE、連絡帳、送迎時などに必ず報告を受けている。	・引き続き、細かい連絡を徹底していく。
	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	32件	1件			・学校以外の居場所になっている。	・子どもたちが安心して通えるように、職員全員でより良い環境を作っていく。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	32件		1件		・とても楽しみにしています。 ・家でもこばんの話をしてくれる。	・子どもが「こばんに行きたい」と思えるように支援していく。
	29	事業所の支援に満足していますか。	32件	1件			・子どもの成長を感じます。 ・とても満足しています。	・保護者も子どもも安心してこばんに来られるようにしていく。引き続き色々なプログラムを取り入れていく。

公表日

2025年 12月 20日

事業所名

こばんはうすさくら 川崎大島教室

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	11件	1件	・死角がなく、全ての利用者をサポート、見守りしやすい空間になっている。	・今後も様々な遊びを取り入れていきたい。
	2	利用定員や子どもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	7件	5件	・職員同士の細かい声掛けを徹底している。	・子どもたちの見守りが不十分になってしまることがあるので、細かい声かけをしていく。
	3	生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	11件	1件	・視覚から情報が入りやすいように環境設定をしている。	・引き続き、子どもたちが過ごしやすい空間づくりをしていく。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか。	12件	0件	・子どもたちが過ごしやすいよう、清潔に保っている。	・引き続き、行っていく。
	5	必要に応じて、子どもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	11件	1件	・それぞれの用途に合わせた部屋を確保している。	・個別の部屋に物が置いたままになってしまることがあるので、片づけを徹底していく。
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	12件	0件	・朝、昼、夕礼のミーティングでその日の留意点や振り返りを確認している。	・引き続き、行っていく。
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	12件	0件	・保護者の意向をすぐに共有している。全体で話し合う時間を設け、業務改善に繋げている。	・保護者からの連絡、通知を見落とさないように徹底している。
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	12件	0件	・都度話し合う場が設けられている。	・引き続き、職員同士のコミュニケーションを大切にしていく。
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	11件	1件	・第三者による外部評価を行っている。	・第三者による評価を基に、より良い業務を行えるようにしていく。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	12件	0件	・定期的に研修や面談が実施されている。	・もう少し様々な研修に出られるようにしていく。
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	12件	0件	・プログラムの内容について適切に作成され、公表されている。	・引き続き、担当職員を筆頭に作成していく。
	12	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	12件	0件	・職員同士で子どもについて共有している。課題を都度確認し、計画を作成されている。	・引き続き、行っていく。
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	12件	0件	・職員同士で話し合ったことが計画の作成に反映されている。	・引き続き、職員同士の話し合いを密にしていく。
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	12件	0件	・職員全体に共有されている。計画内容が変わったときもすぐに知ることができる。	・引き続き、職員同士の共有を徹底していく。
	15	子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	11件	1件	・アセスメントシートのみではなく、連絡帳の欄も活用して子どもの状況を確認している。	・誰が見ても分かりやすいようにしていく。
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	12件	0件	・日々の会話の中でも子どもたちの様子を伝えあいながら支援を進めている。	・日々変化する子どもたちの様子に合わせてサポートしていく。
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	12件	0件	・プログラム担当以外の人も案を出しより良いプログラムを実現できている。	・引き続き、職員全体で案を出していく。
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	12件	0件	・いろいろな案を立案している。・月ごとに実施曜日を変更している。	・子どもたちが様々なプログラムに参加できるようにしていく。
	19	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	12件	0件	・都度支援している。	・引き続き、行っていく
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	12件	0件	・毎日朝礼、昼礼、夕礼をしている。・BANDやLINEを活用し、確認、共有できている。	・今後も細かい共有をしていく。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	12件	0件	・必ず打ち合わせをしている。その場にいない職員もいるため翌日も必ず共有している。	・口頭でのやり取りのため、上手く伝わらないことがある。都度聞きながら共有していく。

適切な支援の提供	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	12件	0件	・日々の記録を都度共有し、改善につなげている。	・引き続き、行っていく。
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	12件	0件	・気づいたことを都度共有している。	・職員同士のコミュニケーションを大切にしていく。
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせて支援を行っているか。	11件	1件	・ガイドラインを参考し、それらを基に支援を実施している。	・定期的に確認する必要がある。
	25	子どもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	12件	0件	・本人の意思を尊重した支援を行っている。	・引き続き、子どもが発信しやすいように支援していく。
	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、その子どもの状況をよく理解した者が参画しているか。	10件	2件	・サービス管理者が出席している。	・関係機関との会議が現在はない。
関係機関や保護者との連携	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	11件	1件	・各連携機関と情報共有を実施している。	・必要に応じてしていく必要がある。
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	12件	0件	・保護者を通じて、年鑑行事予定や下校時刻表を受け取っている。直接的なやり取りは送迎時に行っている。	・保護者を介したやり取りが多く、上手く伝わらないことがあるので、細かい共有を徹底していく。
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	12件	0件	・支援状況の確認、共有をしている。	・引き続き、連携を取りながら情報を共有する。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	10件	2件	・情報を基に相互理解に努めている。	・情報共有が出来るように体制を整えておく。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	11件	1件	・療育センターと連絡を取り、随時話を聞いていている。	・前は療育センターでの研修をお願いしていたが、今は研修できていない。研修をお願いできると良い。
保護者への説明等	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	6件	6件	・現在交流する機会はない。	・現在交流がない。今後の課題。日程や時間が合わないことが多い。地域のイベント情報を都度確認する。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	7件	5件		・現在参加はありません。今後参加できるようにする。
	34	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	12件	0件	・面談日以外にも送迎時に子どもの様子をお伝えし、状況や課題について共有している。	・引き続き、都度共有していく。
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレンツ・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	10件	2件	・面談時に、家族支援は行っている。	・現在研修はないので、研修機会を設ける。
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	12件	0件	・面談やプログラム等での利用者負担はその都度伝えている。	・引き続き、都度説明していく。
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	12件	0件	・必ず面談を行い、支援計画を基に話し合い、家族の意向を優先して計画を立てている。カンファレンスを行い、職員も内容を共有している。	・引き続き、行っていく。
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	12件	0件	・保護者と直接会う場面（面談）で同意を得ている。	・引き続き、保護者と密に話し合っていく。
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	12件	0件	・送迎時や公式LINE、電話等で対応している。定期面談以外にも、希望があれば、面談、見学を実施している。	・引き続き、支援していく。
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	5件	7件	・保護者会はないが、希望があれば保護者同士の交流のきっかけを手助けしている。	・保護者の方々から、交流したいという声も上がっているので、今後の機会を設けられるようにする。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	12件	0件	・職員間で話し合い、適切に対応している。 ・2次3次のクレームに繋がらないようにしている。	・今後も適切に対応する。
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	12件	0件	・できるだけ多くの発信を心がけている。子どもの様子が伝わりやすい写真も撮っている。	・引き続き、子どもの様子が分かりやすいようにしていく。
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	12件	0件	・個人情報の記載された書類については、鍵付きの棚に保管している。	・引き続き、個人情報の取り扱いには十分留意する。
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	12件	0件	・家庭のニーズに合わせて検討、配慮している。 ・直接話すようにしている。	・文面だけでは伝わらないこともあるので、直接顔を見ながら話すよう、今後も配慮していく。
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	5件	7件		・地域住民を交えた行事は現在行っていない。地域のイベント情報を確認する。

非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	12件	0件	・定期的にマニュアルを更新し、職員、家族で共有、周知している。	・会議に参加できていない職員もいるので、引き続き記録に残すようにしていく。
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	12件	0件	・資料や動画を活用して、定期的な研修を行っている。記録も残している。	・引き続き行き、記録に残していく。 ・緊張感をもって取り組んでいく。
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	12件	0件	・利用契約前の面談、定期面談等で子どもの状況を隨時確認している。	・保護者に隨時確認し、職員全員が把握する。
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	11件	1件	・保護者から伝えられたアレルギーに関する物は徹底して提供していない。	・アレルギー一覧があるが、もう少し見やすく、分かりやすいようにしていく。
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	12件	0件	・定期的な避難訓練の他、教室設備に改善の余地があるときは隨時検討している。	・引き続き、行っていく。
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	11件	1件	・契約、面談時にお伝えしている。	・引き続き、周知していく。
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	12件	0件	・文字として記録しておくとともに、全体ミーティングでも議題にあげ、共有している。	・引き続き、全体で共有し、事故にならないようにする。
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	12件	0件	・定期的な研修の他、カメラの設置などをして教室内の様子を記録している。	・今後も適切な対応をしていく。
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	11件	1件	・現在そのような事例はない。	・そのようなケースがあった場合は、保護者と話し合っていく。